

(公表用)

プロポーザル実施要領及び仕様書に関する質問事項と回答

No.	質問事項	質問内容	回答
1	【様式3】 建設コンサルタント登録規定その他の登録規定に基づく登録状況について	登録部門が多数ある場合は本業務で必要な部門のみの記載で良いでしょうか。良い場合は必須の部門をご教示ください。	必須は、建設コンサルタント登録規程「上水道及び工業用水道部門」です。その他の記載を妨げるものではありませんが、その場合「ほか○部門」等の省略記載でもかまいません。
2	【様式5】 2-3 資格について	「資格は～監理技術者等とする」と記載がありますが、本件の配点対象となる資格は記載がある「技術士・RCCM・1級土木施工管理技士・監理技術者」で良いでしょうか。	技術士、RCCM、1級土木施工管理技士及び監理技術者を想定しています。
3	【実施要領】 P2 実績について	<p>・P3に「同種又は類似業務の実績(施設の統廃合を含むもの)」と記載がありますが、基本計画のみ統廃合の検討を含むものという認識で良いでしょうか。(水道ビジョン、経営戦略、施設整備計画は統廃合の検討を含まなくても良いでしょうか。)</p> <p>管理・照査技術者の実績についても上記と同様の認識で良いでしょうか。</p> <p>また、管理・照査技術者の実績は10年以上前の実績も認められますでしょうか。</p>	<p>様式3の2に記載する同種、類似業務の実績については、全て施設統廃合の検討を含むものを対象とします(水道ビジョン、経営戦略、施設整備計画等も統廃合の検討を含むもの)。</p> <p>様式5の3に記載する管理・照査技術者の同種、類似業務についても同様です。</p> <p>また、管理・照査技術者の実績については、過去5年以内に完成した業務が対象となり、給水人口の規模については問いません。</p>

4	<p>【実施要領】 P3 提出書類について</p>	<p>・提出書類は下記のような認識で良いでしょうか。</p> <p>○正本 1 部(様式 2～様式 5・技術提案書・提案見積書)</p> <p>○副本 12 部(様式 2～様式 5・技術提案書・提案見積書)</p> <p>○証拠書類 1 部(技術士の資格証・実績の契約書、仕様書、テクリス等)</p> <p>また、副本は正本の複製とのことなので、社名を特定する記載の黒塗りは不要でよろしいでしょうか。</p>	<p>御認識のとおりです。</p>
5	<p>【実施要領】 P2 納税証明書について</p>	<p>・提出は不要でよろしいでしょうか。</p>	<p>要領に記載はありませんが、1 部提出をお願いします。</p>
6	<p>【実施要領】 P7 別表 2</p>	<p>会社の業務実績等の中の技術職員の保有数について上限数の設定はありますか。無い場合にはどのような基準になるかご教示下さい。</p>	<p>上限数は設けません。</p> <p>技術職員数の欄には経験年数別の職員数を記載してください。経験年数の基準は 10 年とします。</p> <p>また、有資格技術職員数の欄には、資格種類及び部門ごとの資格者数を記載してください。資格の基準は技術士、RCCM、1 級土木施工管理技士、監理技術者とします。</p> <p>なお、業務内容と直接関係がないと思われる専門分野については、その他欄にまとめて記載していただいてもかまいません。</p>